

授業改善書

科目名	金融論
担当者	花崎 正晴

授業の概要

金融市場や貨幣といった金融のミクロ的側面、バブルや金融政策といったマクロ的側面、銀行の役割や金融規制といった制度的側面そして企業の資金調達といったファイナンス的側面を、それぞれ基礎から学び、金融に関する理解を深めることを目的として実施した。

授業の問題点

グループ分け授業に該当したため、各グループともに対面授業が7回、Teams を利用した課題提出方式によるオンライン授業が6回、そして期末試験が1回という構成になった。オンライン授業である程度の補足はしたものの、対面授業では速いスピードで講義を進めざるを得なかったため、予習、復習が不足した学生には、理解するのが難しかった面があるかもしれない。

学生の授業満足度

学生アンケートの授業満足度は、4.3 程度であった。来期に向けて授業内容を改善することによって、授業満足度を引き上げる努力が必要であると思われる。

授業改善の課題と方策

グループ分け授業となったため、時間をかけて丁寧に説明することや前回の復習をすることが、十分にはできなかった。今後は、重要な点をより丁寧に説明するとともに、前回講義における重要な点を復習するなど、学生の理解を深めるための取り組みを強化していきたい。

その他